

令和2年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 事業概要書

## 事業名：デジタル木工房利用サービスの開発

### 団体名： 両神山の郷づくり



#### 事業の目的・内容

最新のデジタル技術（3D-CAD/CAM,CNC,IoT,AI）と地域に受け継がれてきたデザインや建具などのアナログ技術を融合させた『新しいモノづくりの楽しさ』を体験していただく場の提供に取り組んでいます。

- ・ CNC ルーター利用の木工体験サービス提供
- ・ レーザー刻印機利用の木工体験サービス提供



#### 今までの活動状況

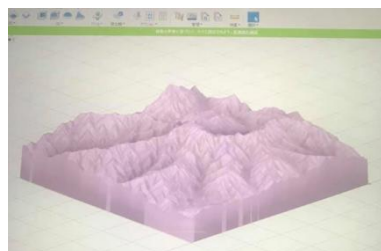
『両神山の郷づくり』で運営している古民家『えみちゃん家』をデジタル木工房にリノベーション。CNC ルーターやレーザー刻印機を設置し、地元の檜材を活用した各種作品を試作しながら、デジタル木



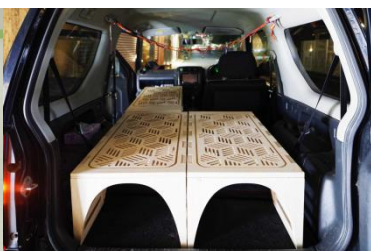
工房利用サービスの基盤を開発しました。活動期間は令和2年8月～令和3年2月。



CNC ルーター環境



3D モデル（両神山）



車の内装リノベーション



伐採



チェーンソー簡易製材



#### これからの活動・行事

現在、植物やキノコ栽培効率化のためのIoTの実験体験環境も試験的に準備中です。また、伐採→チェーンソー製材→作品製作→利用サービス提供の森林業ライフサイクル体験サービスを会の体制で実現



していく予定です。地域のデザインを取り入れた作品・サービスづくりと販売を通して、秩父地域におけるウッドチェンジ・ウッドチャレンジを盛り上げていきます。